

Cisco Business 250または350シリーズスイッチ エンベッドプロンプトがCBD用マネージャに接 続しない

目的

この記事では、組み込みスイッチプロンプトがマネージャに接続していない場合にCisco Business Dashboard(CBD)を使用すると、証明書の名前に問題がある可能性があることを説明します。

ハードウェア

- Cisco Business 250および350シリーズスイッチ

[ソフトウェア (Software)]

- Cisco Businessダッシュボード

スクープです

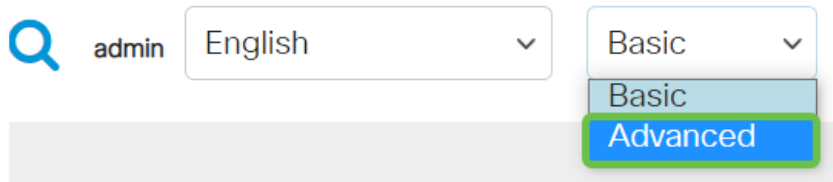
署名付き証明書を使用してCBDを使用する場合、スイッチの組み込みプロンプトを使用する場合、スイッチはダッシュボードで証明書を信頼する必要があります。通常、これは、ルートCA証明書(ダッシュボード証明書に署名された)をスイッチにインストールする必要があることを意味します。

ルートCA証明書がスイッチにインポートされ、名前にスペースがある場合、スイッチはダッシュボード上の証明書を信頼できませんでした。スイッチがダッシュボードの証明書を信頼しない場合、埋め込みプロンプトは接続しません。

証明書名の確認方法

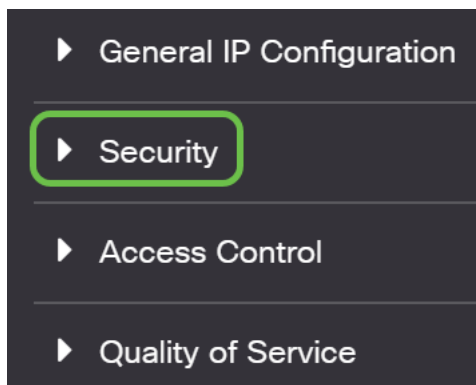
手順 1

スイッチのWebユーザー・ インタフェース(UI)にログインし、ページの右上にある「詳細」を選択します。



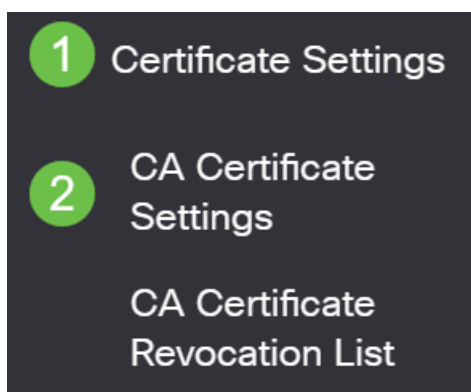
手順 2

[Security] をクリックします。



手順 3

下にスクロールし、[Certificates Settings] > [CA Certificates Settings]を選択します。



手順 4

証明書を選択します。この例では、名前に単語間にスペースが表示されます。このシナリオでは、プローブがマネージャへの正常な接続に失敗します。証明書の名前にスペースがある場合は、削除して再作成する必要があります。

CA Certificate Table

+ Details...

Type equals to

Owner equals to

<input type="checkbox"/>	Certificate Name	Type	Owner	Valid From	Valid To	Status
<input type="checkbox"/>	signer	signer	signer	11-Aug-24 18:29:55	33-Nov-18 21:59:46	Valid
<input checked="" type="checkbox"/>	Dashboard Root CA	Static	static	20-Aug-11 00:00:00	21-Mar-18 23:59:59	Valid
<input type="checkbox"/>	CiscoCoreDownloaded_0	Dynamic	pnp	13-May-30 19:48:47	38-May-30 19:48:47	Valid
<input type="checkbox"/>	CiscoCoreDownloaded_1	Dynamic	pnp	17-May-26 19:19:29	99-May-26 19:19:29	Valid

手順 5

証明書と削除アイコンをクリックします。

Cisco Business DashboardおよびDNS検証による証明書暗号化の使用方法